



# OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／中畑隆一
- 副会長／小口泰史・原 史郎
- 幹事／佐藤有司
- 会報委員長／北澤洋之介

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939  
URL: <http://okayarc.org> ・ E-mail: [okayarc@bz04.plala.or.jp](mailto:okayarc@bz04.plala.or.jp)
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2640 回例会 2013 年（平成 25 年） 11 月 12 日(火)

点 鐘：中畑 隆一 司 会：竹村一幸  
斉 唱：手に手つないで ラッキーNo：No. 14 太田博久  
結 婚 祝：小口成人・中畑隆一・北村正春・小林純一・原 史郎

### 会長挨拶

高級食材のキャビアで有名なチョウザメの養殖が話題を呼んでいます。福島県の裏磐梯でチョウザメの養殖事業を柱にチョウザメ料理で「チョウザメの街」として名産品販売や観光振興で地域復興を目指しているという報道がされていました。チョウザメはその姿と名前からサメの一種と思われがちですが、実はまったく別の魚で、多くは淡水域に棲息しているとのこと。恐竜が現れるよりもはるか昔の 3 億年ほど前に出現し「生きた化石」とも呼ばれています。体表にある鱗から名づけられているようです。

チョウザメを飼育するのに廃校になった大塩小学校の体育館やプールを村から借り受け川の水は冷たすぎるので水温が一定している井戸水を使っています。稚魚が商況として出荷できるまでには 2-3 年、キャビアが採れるようになるまで約 7 年もかかるとの事です。

キャビアは食べたことはありますが、チョウザメを魚として食べたことがありますでしょうか。世界では美味な高級魚として珍重されているようです。

### 幹事報告

- 次週例会はガバナー公式訪問です。
- 11/26 の例会は移動夜間例会です。観光荘 PM6:30(送迎バス 6:00 ホテル岡谷出)
- 2014 年 6 月 1 日-4 日シドニー国際大会の案内が届いております。
- カノラ少年少女合唱団定期演奏家の招待券が届いております。ご覧になられる方は事務局までお申し出ください。12/8(日)2 枚

## 委員会報告

役員および理事指名委員会 本日例会終了後、クラブ事務所にて委員会を開催いたします。よろしくお願ひします。

### 卓話「ロータリー財団月間」



地区ロータリー財団委員会  
補助金小委員 小野 仁 様

一昨年に新地区補助金の制度ができました。今年度、宮坂ガバナ一年度より(新)の文字が取れました。今まで寄付をただけでした。新地区補助金ができる元は寄付をしたものは還元をして地域奉仕に貢献してほしいという事で、できました。年度をまたいでの申請で変則的な事で分かりづらいですが、クラブは覚書(MOU)を提出します。提出しないと申請ができません。次に申請書を提出します。申請書の審査を受け、認可され事業に入ります。事業終了後に報告書の提出をして終了です。従来は当地区では200万円くらいしか還元されていませんでしたが、今年度は600万円の補助金が交付されております。補助金を受けるについての留意点は、財団の補助金セミナーへの出席が必須です。また、単にお金を支払うだけという事はダメでロータリアンが活動、事業に参画をすることが条件です。

今年度は31クラブの事業が承認されました。補助金の金額は過去の寄付貢献度によって決められました。寄付をすることによって還元も多くなり、事業も大きくできるようになります。

また他に、グローバル補助金という補助金もあります。海外への支援等に使われます。

財団には奨学金制度もありますが、これは私の個人的な考えですが、日本学生支援機構が行う奨学金制度がありますが、これは貸与です。卒業後の就職率は75%、25%はができなかったという事になります。返済を巡っての裁判も起きております。外国の奨学生に返済不要の支給をしておりますが、国内に困っている学生がいることは間違いありません。国内に目を向けることも大切だと思います。

来年度にむけての補助金の申請が始まります。大切なことは地域の要望していることを支援する事が大切だと思います。皆様が地域の関わりの中で要望をキャッチしてクラブの委員会を通して支援につなげる、押しつけの支援ではいけないと思います。よろしくお願ひいたします。



ロータリー財団委員長  
矢島 進 会員

寄付と運用についてお話をいたします。

寄付は年次基金、恒久基金、使途指定寄付の3種類があります。

1 番目、年次基金とは、3年間利殖に回させていただき、その運用益は一般管理費や運営費等に当てられます。これを「シェア・システム」と呼びます。皆様からいただいた貴重な寄付は、3年後に WF(国際財団活動資金)と DDF(地区財団活動資金)に 50:50 の割合でシェアされ、全額プロジェクトに使われます。

2 番目、恒久基金へいただいた寄付は基金として積み上げ、元金には手をつけずにその運用益のみを使用していきます。運営益は一般管理等に使われるほか、一部は WF や DDF にも配分され、地区で行うプロジェクトにも使用されます。

3 番目、使途指定寄付とは、ポリオ・プラスへの寄付やグローバル補助金を利用したプロジェクトを行う際のクラブまたは個人からの拠出金等が該当します。つまり、使い方を指定した寄付です。

以前はあなたも 100 \$ を、と言うことで 1 人当たり 100 \$ の寄付のお願いが RI より来ておりましたが、最近では 150 \$ をお願いしたいという事です。当クラブの昨年度の一人当たり寄付額は 548.26 \$ でした、地区内 1 位の成績でした。今年度も是非ともご協力をよろしくお願いいたします。



地区ロータリー財団委員会  
Secretary 小口 泰史 様

ロータリーカード、ロータリー奨学金の事業についてお話いたします。

ロータリーカードですが、まだまだ普及率が低いです。現時点で全国でロータリーカードをお持ちの方が、ゴールドカード、スタンダードカードを含めて 6610 枚です。全会員所有率が 7.6%になります。2600 地区になりますと 116 枚、会員所有率は 5.8%になります。ロータリーカードを使っていると 0.3%のお金がポリオ・プラスに回ります。カードを使用していただけで自然とポリオにお金が回るので、ご協力お願い致します。今年から法人カードも出来ました。これは 0.5%の還元率です。ぜひご利用をお願い致します。

次にロータリー財団奨学生についてご説明いたします。これは頭の良い方にお金を援助するものであります。手続きなど全て自分で行います。奨学金の返却義務はありませんが、1 年間に 4 回のレポートを出すようにしてもらっています。海外で様々な経験をしてもらいたいと思います。優秀な学生がおりましたらロータリー奨学生の方へご紹介をよろしくお願い致します。

## ニコニコボックス

大橋正明・小野 仁・笠原新太郎・北澤洋之介・小林純一・小松正二・佐伯克己・佐藤有司・高木昭好・竹村一幸・中村文明・濱 毅・濱 俊弘・林 尚孝・林 裕彦・林 靖高・原 史郎・宮澤由己・山岡正邦・山崎典夫      ロータリー財団委員会卓話 よろしくお願ひ致します。

**濱 透**      体調をくずし長い間ご無沙汰致しました。また、お世話になります。よろしくお願ひします。

**矢島 實**      米山委員会の寄付をよろしくお願ひ致します。

**太田博久・小口泰史・瀬戸雅三・中畑隆一・宮坂 伸・宮坂宥澄・矢島 進・山岸邦太郎**      平年より 10 日早く県内に初雪を観測しました。急に寒くなってきました。体調には注意しましょう。

**薩摩 建**      今月、創業月です。これからもよろしくお願ひします。

**林 裕彦**      創業記念日 11 月 3 日でした。

**山崎典夫**      創業記念月です。これからもよろしくお願ひ致します。

## 出席報告

会員数 45 名、出席者 31 名、出席率 77.50%、前々回訂正 88.

2013~2014 年度 RI テーマ  
ロータリーを實踐し  
みんなに豊かな人生を

